

2023北海道科学シンポジウム開催のお知らせ

◇日時：2023年10月29日（日）10：20～17：00

◇方式：会場とZOOMによるハイブリッド方式

◇会場：札幌学院大学 新さっぽろキャンパス（札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1）

☆第1部：研究発表（10:30～11:30）

発表1 寒冷期以外のバイオマス燃料需要の開拓～十勝・幕別町でのトウモロコシ乾燥への小麦クズ燃料利用の検討～

岡田和也（北海道大学工学院）、山形 定（北海道大学工学研究院）、永野 慈（北海道大学工学院）、佐藤寿樹（(株)武田鉄工所）、藤原 昇（北王農林（株））、石川 健司（北王コンサルタント（株））

発表2 今日の巨大風力発電事業による大規模な環境破壊問題について—石狩湾海域の洋上風力発電計画にみる超低周波音のアセスでは？—

後藤美智子

☆第2部：市民公開シンポジウム（13:00～17:00）

今、地球熱球化と異常気象、世界的な武力紛争、食料の戦略物資化、グローバル資本による価格操作などで食料の高騰が続く中、食料の供給に大きな不安が広がっています。一方、北海道でも、高温による農作物の不作と農業資材の高騰が農家や酪農家の経営を圧迫し離農が増えることが懸念されます。

このような状況の下、食料基地を自負している北海道の農業・酪農はどうなっているのか。三名の方に報告をいただき、理解を深めたいと思います。

★テーマ：「どうする日本の食料—食料基地としての北海道の農業と酪農—」

報告1 日本の食料自給率はなぜ低いままなのか

北大名誉教授 三島 徳三 氏

報告2 日本の農業をめぐる諸問題と北海道農業の現状

北大農学部教授 東山 寛 氏

報告3 北海道の酪農が直面している危機的状況

北大農学部准教授 清水池 義治 氏

◇総合討論

★申し込み方法：

◇会場参加、オンライン参加を明記し、下記の連絡先にEメールで、氏名、市町村名、電話番号、Eメールアドレスをお知らせください。

連絡先：日本科学者会議北海道支部 E-mail：jsa-hokkaido@gol.com

◇参加費；500円

○会場参加者：会場で

○オンライン参加者：振り込み（同一銀行口座間取引は振り込み料が安くなります）

ゆうちょ銀行【(記号) 19090 (番号) 13050021 日本科学者会議北海道支部】

北洋銀行札幌駅南口支店【(店番) 310 (口座番号 0070739) 日本科学者会議北海道支部】

郵貯振替口座【02740-1-6811 (振込先) 日本科学者会議北海道支部】